

NO消費税

2026.6
第418号

発行 消費税をなくす全国の会

〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201
TEL 03-3940-0401 FAX 03-3949-9885

●郵便振替 00130-2-16922 ●1部170円(送料共) *1999年1月18日 第3種郵便物認可
●ホームページ <http://no-shouhizei.com/> *2026年5月25日発行(毎月25日発行)



●目次●

- 5年半ぶりの総会、一番の頑張り時と決意…… (1)
- 私たちの思い…… (2)
- 暮らし、生業に役立つ経済教室⑩…… (3)
- 高市政権が武器輸出を全面解禁…… (4)
- 東西南北(各地の取り組み)…… (6)
- エッセー「消費税 憲法かえれば 戦争税」の言葉に「ハッ」として / 2026/バンフレットが完成しました…… (8)

ミサイル配備より消費税減税を



5年半ぶりに総会を開き笑顔を見せる熊本の会のみなさん

草の根の活動から

熊本の会

5年半ぶりの総会

一番の頑張り時と決意

「消費税をなくす熊本の会」は、4月11日に5年半ぶりに総会を開きました。

「このままでは、消費税減税の実現が遠のいてしまいかねない」「会が一番の頑張り時。総会をやってよかった」——熊本の会事

務局長の西川悦子さんは総会再開への思いを語ります。

熊本の会は消費税導入翌年の1990年、「3人よれば会」と呼びかけて、16の地域の会と5つの職場の会を結成。「暮らしに重い消費税はなくしましょう」と、

帯山の会は「サンダル履きでできる草の根活動」を合言葉に、会報「ノー消費税」でつながりあい、宣伝やミニ学習、議会請願など地道な活動をつづけました。

しかし、「消費税をなくす熊本の会」は、2020年11月に開催された総会を最後に、コロナ感染症の広がりや常任世話人や地域の会責任者の病気・施設入所などで活動継続が困難になりました。総会開催も常任世話人の会議も開くことができなくなりました。

「それでも消費税廃止各界連絡会との協力協同で行動をつないで

きたことが大きかった」と西川さん。毎月24日と、1月「成人の日」宣伝行動、さらに、4月1日消費税導入の日の集会、12月24日消費税法案採択の日行動など、熊本市内の下通り商店街と、宇土市で「宇土の会」が毎年続けてきました。全国の会発行の「消費税パンフ」を使つての学習会を新婦人熊本支部などで行いました。

物価高に悲鳴が

宣伝に出てみると、「給料や年金が上がらないのに、買い物に行くと商品が値上がりしている」「もう、暮らしていけない！」の声。コロナ禍での暮らしや営業の困難、そこに追い打ちをかけた物価高に、熊本でも大きな悲鳴が渦巻いているのを実感しました。

こうした国民の声と怒りが、消費税減税を国政選挙の最大争点に押し上げました。2024年の衆院選挙、2025年の参院選挙ではほとんどの野党が消費税減税を、そして、2026年の衆院選では、高市首相が「消費税の食料品ゼロ%